2026年11月12日

各　　位

会社名　セグエグループ株式会社
代表者名　代表取締役社長　　愛須　康之
（コード番号：3968　東証プライム）
問合せ先　取締役コーポレート本部長　　小林　　剛
（TEL：03-6228-3822）

通期連結業績予想の修正（上方修正）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年8月13日公表の通期連結業績予想及び2026年12月期の期末配当予想を下記のとおり修正（上方修正・増配）いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．2026年12月期連結業績予想の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）（2026年8月13日公表）	30,000	2,600	2,600	1,600	45.44
今回修正予想（B）	30,000	3,050	3,050	1,950	54.74
増減額（B－A）	0	450	450	350	9.30
増減率（%）	0.0	17.3	17.3	21.9	20.5
（ご参考）前期実績（2025年12月期）	25,074	1,854	2,001	1,191	37.58

2．業績予想の修正理由

当第3四半期累計期間におきましては、前回修正時に引き続き、自社開発製品「RevoWorks」の府省庁・自治体向けの売上計上や、サポートサービスを中心とするストック型収益が前回予想時の想定

を上回って推移し、売上総利益が増加しました。加えて、販売費及び一般管理費が想定を下回って推移したことから、各段階利益は当該累計期間において前回発表の通期予想を上回っております。第４四半期につきましては、ネットワーク製品・セキュリティ製品の受注が積み上がっているほか、ストック型収益も堅調に推移する見通しです。一方で、M&A 関連費用をはじめとする次期中期経営計画に向けた成長投資の実行を見込んでいることに加え、半導体供給問題等による輸入製品の納期遅延等により売上計上時期が翌期にずれるリスクを保守的に織り込んでおります。このため、第４四半期の利益水準は第３四半期までの各四半期と比べて低くなる見込みですが、これらを踏まえても通期の各段階利益は前回予想を上回る見通しとなったことから、業績予想を上方修正いたします。なお、売上高につきましては、上記リスクを踏まえたうえで前回予想を据え置いております。

３．2026 年 12 月期配当予想の修正（増配）

	第２四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭
前回予想（2026 年２月 13 日公表）	―	9.00	18.00
今回修正予想	―	19.00	28.00
当期実績	9.00	―	―
（ご参考）前期実績（2025 年 12 月期）	6.00	7.00	13.00

４．配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つと位置付けており、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 50%を目安として配当を実施することを基本方針としております。

上記方針及び前述のとおり通期連結業績予想を上方修正することを踏まえ、期末配当予想を前回予想から１株当たり 10 円増配し、19 円に修正いたします。これにより、年間配当は１株当たり 28 円となる予定です。

（注）上記の業績予想及び配当予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上